

夢^{への}かけはし

教育やスポーツ、文化・芸術などの分野で活躍する若者たちを紹介します。

篠山東雲高等学校が優秀賞 ―ひょうごSDGsスクールアワード2022―



子どもたちが主体となって取り組んでいるSDGsの目標達成につながる活動に対して、特に先進的な取り組みを行っている学校園を表彰する「ひょうごSDGsスクールアワード2022」。篠山東雲高等学校自然科学部(8人・部長)が取り組んでいる篠山城跡の堀にすむ外来生物の駆除活動が高く評価され、高校生部門で優秀賞に選ばれました。

今から4年前、東馬出堀近くの住民の方から、ウシガエルの鳴き声がうるさくて困っているとの声が市役所に入り、市役所や神戸大学と連携して、活動を開始した同校。ウシガエルが活発に活動する4～9月に月1回活動を実施。生徒たちは胴長を着て、腰まで水につかりながら定置網やもんどり、タモ網などを使って駆除活動を行い、ウシガエルのほか、オタマジャクシ、ブルーギル、アメリカザリガニを捕獲してきました。また、駆除した生物の有効活用を模索し、食材としての活用や農作物の肥料として活用する研究にも取り組まれています。

受賞を受けて、部長は、「これまで続けてきた活動が認められ、達成感や充実感を感じています。これからもSDGsにつながるような活動を続け、生態系の保全のために取り組んでいきたいです」と笑顔で話されました。

広報「丹波篠山」

5月号